

数字で見るCBS

入学動機は？年齢・男女比は？そして講師陣は？入学前に気になるCBSのデータをご紹介します。

■ 学生データ

「入学動機」&「入学後の満足度」アンケート調査

これまでの仕事経験を
理論的に整理し裏づけ
したかった

80%

キャリアの見直しを
図りたかった

69%

実際に入学したら
期待以上だった

87%

これまでの実務レベルの確認や将来のキャリアアップを見据えた入学者が多いようです。
また入学後は、CBSならではのサポートと学びの魅力を実感されている学生が大多数を占めます。

CBSを選んだ理由(上位)

社会人経験を
積んだ人が
多く在籍

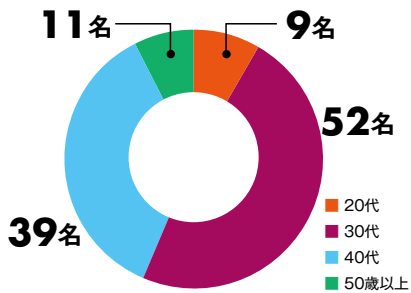
専門分野の
スペシャリスト
が講師

平日夜間、
週末でMBA
取得が可能

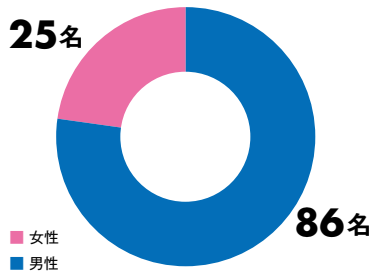
立地・交通の
便が良い

奨学金制度が
充実

年齢構成



男女比



業種(上位5位)

サービス業	40%
製造業	21%
医療・福祉系	12%
情報・通信系	7%
卸売・小売業	7%

※2018.7現在(小数点以下四捨五入)

■ 教員データ(研究科の理念を反映させた教員構成)

本ビジネススクールの教員組織は多くの博士学位保持者を配し、実務家教員と研究者教員とのバランスをとりながら「戦略的思考」を養うべく配慮。また、中央大学の力を結集して様々な連携を図り、高度な専門職教育体制を整えています。

バランスのとれた教員構成



専任教員に占める
博士学位保有者 **82%**

実務家教員の充実

専任教員に占める実務家教員(実務の経験を有する教員)が47%とほぼ半数なため、実践に裏づけされたビジネス理論を学ぶことができ、自身の日常業務における課題解決へとつなげることができます。

専任教員に占める
実務家教員の割合
47%

各分野バランスがとれた教員構成

戦略分野はもちろんのこと人的資源管理/経営法務分野に重きを置いています。

分野別教員構成



マーケティング **6名**

※兼任教員:本学の専任教員で、他研究科・学部に所属
※客員教員・兼任講師:外部の機関・企業や他大学に所属